

# 各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア



相田木材(株)、(株)ノムラ西神楽ファクトリー、北海道産銘木市でOJT



## 【上川南部森林管理署】

12月17日～18日の2日間、相田木材(株)の製材工場、(株)ノムラ西神楽ファクトリーのパネル・プレカット工場、旭川林業会館で開催された銘木市を見学するOJTを実施しました。OJTには当署職員5名（若手職員を含む）が参加しました。2箇所の工場見学を通じて、国有林材がどのように加工・活用されているのか理解するとともに、銘木市では、どのような材に高値が付くか、市売りでの欠点の見方など、多くのことを学びました。

十勝西部森林管理署にもサンタさんが！？



## 【十勝西部森林管理署】

当署では、今年初めてクリスマスツリーの設置に挑戦しました。当署管内の広尾町には「広尾サンタランド」があり、ノルウェー国外で初めてサンタランドとして認められた町です。今回は、そんなサンタさんにゆかりのある広尾町から2本の木を用意しました。職員が「ツリーに命を吹き込む華やかな彩り」を目指し、昼休みの時間を利用して飾り付けを行いました。来庁者の皆さんに季節の彩りを感じていただけたことと思います。

上士幌小学校でSDGs出前授業を実施



## 【十勝西部森林管理署東大雪支署】

12月11日、上士幌町立上士幌小学校において、5年生42名の児童を対象に出前授業を実施しました。この出前授業は、上士幌町が「SDGs未来都市」に選定されていることを背景に、同校の5年生がSDGsの17のゴールを一つずつ学習する取組の一環として行われたものです。当支署もこの取組に協力しました。授業では、SDGsの目標15「陸の豊かさも守ろう」に関連し、森林の大切さについて説明しました。

「木育ひろばinチ・カ・ホ2025」を開催



## 【技術普及課】

12月13日～14日の2日間、札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場において、北海道、公益社団法人北海道森と緑の会、北海道森林管理局主催による「木育ひろばinチ・カ・ホ2025」を開催しました。北海道森林管理局は13日に出展し、「まつぼっくりツリー」の製作体験ブースを設置しました。木のコースターの上にまつぼっくりをのせ、ビーズやぼんてん（飾り玉）、クリミやドングリ等を使って装飾を楽しんでいただきました。

もり  
広報 「北の森林 国有林」1月号  
発行 林野庁北海道森林管理局  
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537  
札幌市中央区宮の森3条7丁目70  
電話 011-622-5213  
HP <https://www.ryna.maff.go.jp/hokkaido/>



## 【今月の表紙 知床峠からの朝日】

今月の表紙は、知床峠から撮影した朝日の美しい風景です。  
峠は標高約738mで、羅臼岳や国後島方面まで見渡せる場所があります。



今月の表紙